

## 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	TDCソフト株式会社		コード	4687
提出日	2022/6/27	異動(予定)日	2022/6/29	
独立役員届出書の提出理由	・独立役員として指定している川島祐治氏が社外取締役を退任するため。 ・新たに倉本昌和氏を独立役員として指定するため。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)											異動内容	本人の 同意			
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k			l	該当 なし	
1	桑原 茂	社外取締役	○												△			訂正・変更	有
2	中川 順三	社外取締役	○							△								訂正・変更	有
3	川崎 久実子	社外取締役	○											○					有
4	倉本 昌和	社外取締役	○											△				新任	有
5	岡松 宏明	社外監査役	○											△				訂正・変更	有
6	伊藤 浩一	社外監査役	○											△					有

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	桑原氏は当社の取引先である東京ガス株式会社および同社子会社の株式会社ティーザー情報ネットワーク(現 東京ガスネットワーク株式会社)の出身です。当社の売上構成比は、東京ガス株式会社が僅少、東京ガスネットワーク株式会社が約3.7%です。	桑原氏は、東京ガス株式会社にて、天然ガス自動車部長、株式会社ティーザー情報ネットワーク(現 東京ガスネットワーク株式会社)では常務取締役を務められました。そこで得た豊富な経験と幅広い見識を活かし経営に対する的確な助言等をいただけるものと判断し、社外取締役として選任しています。両社との取引の規模および同氏が株式会社ティーザー情報ネットワークの常務取締役を当社の社外取締役選任時の7年前に退任していることなどから、経営陣に著しい影響を及ぼす可能性はないと考えています。これらのことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
2	中川氏は当社の取引先である株式会社エヌ・ティ・ティ・データの出身です。当社における同社の売上構成比は20.0%です。	中川氏は、株式会社エヌ・ティ・ティ・データにて、金融システム部門の事業部長などを務められ、豊富な経験と幅広い見識を活かし経営に対する的確な助言を、いただけるものと判断し、社外取締役として選任しています。当社における同社の売上構成比は20.0%となっておりますが、中川氏が同社を当社の社外取締役選任時の16年前に退任していることから、経営陣に著しい影響を及ぼす可能性はないと考えています。これらのことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
3	川崎氏は、さんぎょう株式会社の登録産業界であり、当社は同社との間で産業界委託契約の取引関係にありますが、双方いずれにおいても売上構成比または取引構成比は僅少です。	川崎氏は、業界の垣根を越え、複数の企業にて産業界として勤務した経験を有しております。その産業界としての豊富な経験と幅広い見識により、健康経営という観点から、経営全般に対して適切な意見をいただけるものと判断し、社外取締役として選任しております。なお、同氏は、過去に社外役員になること以外の方法で会社経営に関与したことはございませんが、上記の理由により、社外取締役としてその職務を適切に遂行していただけると判断しております。なお、川崎氏はさんぎょう株式会社の登録産業界であり、当社は同社との間で産業界委託契約の取引関係にありますが、双方いずれにおいても売上構成比または取引構成比は僅少であることから、経営陣に著しい影響を及ぼす可能性はないと考えています。これらのことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがない公正かつ客観的な立場から経営全般にわたる監督活動を行うことができるものと判断し、独立役員として指定しています。
4	倉本氏は当社の取引先であるエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社および株式会社NTTドコモの出身です。当社の売上構成比は、両者共に僅少です。	倉本氏は、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社及び株式会社NTTドコモにて、主に技術・開発部門で職務経験を積んだのちに、複数の株式会社NTTドコモ関連会社にて取締役を務められております。取締役就任後は、販売分野、経営企画、管理部門に携わるなど、豊富な業務経験を有しております。そこで得た豊富な経験と幅広い見識を活かし経営に対する的確な助言等をいただけるものと判断し、社外取締役として選任しています。両社との取引の規模が僅少であることから、経営陣に著しい影響を及ぼす可能性はないと考えています。これらのことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
5	岡松氏は当社の取引先である伊藤忠テクノソリューションズ株式会社およびアサヒビジネスソリューションズ株式会社の出身でありまた当社の取引先である学校法人東京理科大学の学術情報システム部の参与を2022年3月まで勤められておりました。当社の売上構成比は、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社が約2.1%、アサヒビジネスソリューションズ株式会社が及び学校法人東京理科大学は僅少です。	岡松氏は、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社では執行役員事業部長、アサヒビジネスソリューションズ株式会社では代表取締役を務められ、2022年3月まで学校法人東京理科大学の学術情報システム部の参与をされておりました。これからのことから、専門的な知識・経験を当社の監査に活かしていただけるものと判断しております。当社における伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の売上構成比は約2.1%となっておりますが、岡氏が伊藤忠テクノソリューションズ株式会社を当社の社外監査役選任時の2年前に退任していることから、経営陣に著しい影響を及ぼす可能性はないと考えています。なお、当社とアサヒビジネスソリューションズ株式会社及び学校法人東京理科大学との取引の規模は僅少です。これらのことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。
6	伊藤氏は三菱UFJ信託銀行株式会社の出身です。当社における同社からの借入額はありますが、信託業務等に関する取引があります。	伊藤氏は、三菱UFJ信託銀行株式会社で培われた専門的な知識・経験を当社の監査業務に活かしていただけるものと判断し、社外監査役として選任しています。また、同社との取引の規模、性質に照らして経営陣に著しい影響を及ぼす可能性はないと考えています。これらのことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断し、独立役員として指定しています。

## 4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(「f」及び「h」のいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。